

くらし、経済、
財政をこわす

消費税増税 大飯原発再稼働に反対

安全対策ないまま
知事は「稼動容認」

6月県議会が12日から29日まで開かれました。

大飯原発の再稼働問題では、仁坂知事は再稼働容認を率先して発言し、野田首相が再稼働を決定したことを評価しました。

日本共産党は県議会で、福島事故の収束も安全対策もないまま大飯原発を再稼働したことに反対。野田首相を評価した知事を厳しく追及しました。

また、民・自・公3党の密室談合による、消費税増税と社会保障改悪法案が衆院で突如出され、強行可決されました。県議会で奥村規子県議は、「くらし、経済を破壊し財政危機を深刻化する消費税増税の中止を国に求めることを仁坂知事に迫りました。

県議会だより

和歌山市版
2012年8月
6月議会号

日本共産党和歌山県議団
和歌山市小松原通1-1
電話 425-1138
FAX 425-1143

和歌山県での軍事訓練に反対



日本共産党は、米軍や自衛隊による県内での軍事訓練に断固反対しました。

6日から訓練が開始されました。



▲計画停電問題で県に申し入れる奥村規子県議ら



「計画停電」の問題で奥村規子県議と国民要求実現和歌山県大運動実行委員会は7月11日、病院や特養・老健施設、支援学校などを計画停電から除外するなど、関西電力に万全の対策を含めています。また、陸上自衛隊による県立自然公園煙樹ヶ浜での水際地雷訓練での海岸の使用に和歌山県が同意し、7月6日から訓練が開始されました。

日本共産党は、米軍や自衛隊による県内での軍事訓練に断固反対しました。

康・安全を守る立場に立っているとはいがたないと批判。「老健施設はたん吸引がかかせないが、2時間の停電中どうするか悩んでいる」「患者の給食で、冷蔵庫が止まれば氷が必要だが、前日に知らされても手配が間に合わない」「特別支援学校の子どもへの対応をしてほしい」など現場の声を伝えました。

計画停電に�し知事に申し入れ

「計画停電」の問題で奥村規子県議と国民要求実現和歌山県大運動実行委員会は7月11日、病院や特養・老健施設、支援学校などを計画停電から除外するなど、関西電力に万全の対策を

とした。奥村県議らは、関西電力の対応があまりにも不誠実と指摘するとともに、県が関西電力の問題としてしまい、県民の命や健

康・安全を守る立場に立つて

いることを県に要請



▲一般質問で県をただす奥村県議

奥村規子県議 6月議会での一般質問

家計も中小業者も病院も大打撃 消費税増税の中止迫る

奥村規子県議は6月21日の和歌山県議会で一般質問し、消費税増税に対する仁坂知事の考え方などをただしました。

奥村県議は、消費税が5%に引き上げられた9年から県内消費は長期に落ち込んでいると指摘。商店や中小企業は消費税を価格転嫁できず、「10%になれば廃業せざるを得ない」という多くの声があることや、全国の自

治体病院では平均1億2千万円の消費税を負担している現状を告発しました。

奥村県議は「家計は底が抜け、小規模企業が9割を超える県経

障害者総合支援法成立を批判 就労支援の充実求め

仁坂知事は「低所得者や価格転嫁、経済好転などへの対策が必要」とのべたものの消費税増税自体には理解を示しました。

奥村県議は、障害を「自己責任」とし、福祉サービスを受けなど、実質的に自立支援法を継続する障害者総合支援法が国会で成立したことを批判し、知事の見解を求めました。

仁坂知事は「段階的に見直しが進められている」として、自立支援法廃止の約束を反故にした政府を擁護しました。

奥村県議は障害者の雇用を促進するため、一般雇用の定着や切れ目のない支援、工賃向上などを求めました。

済に甚大な影響を与えて、病院の存続を危機的にする消費税増税の中止を国に求めるべきだ」と迫りました。

共同火力新1号機計画 住民不安受け止め対策を

奥村県議は共同火力発電所の新1号機建設計画についてただしました。

新1号機は現施設より百メートル家に近づくことや煙突が35メートルくなることで、周辺住民から大気汚染や騒音がいつそうひどくなる

れば1割の「応益負担」を課すなど、実質的に自立支援法を継続する障害者総合支援法が国会で成立したことを批判し、知事の見解を求めました。

仁坂知事は「段階的に見直しが進められている」として、自立支援法廃止の約束を反故にした政府を擁護しました。

奥村県議は、県の廃棄物処理計画では2015年の最終処分量を現在の2／3に減らすことや、紀南環境整備公社での処分が計画されており、和歌山市や

ことなどが心配されています。

奥村県議は住民の声や、同機建設の環境アセスメントを審議した県の審査会が「周辺の生活環境については決して低レベルではない汚染が認められることがあり組んでいくことが必要」などと答申したこと、また和歌山市から「十分な環境保全対策で周辺の環境影響を現状と同等以下とするよう」と要望された意見を反映した対応を求めました。

和歌山市、御坊市の 新たな産廃処分場は必要ない

奥村県議は、県の廃棄物処理計画では2015年の最終処分量を現在の2／3に減らすことや、紀南環境整備公社での処分が計画されており、和歌山市や



福祉環境委員会 奥村規子県議 の質問

奥村県議は、6月22日の大雨による和歌山市和田川流域での水害を取り上げ、障害者や高齢者など災害時要援護者への対応について、降雨予想等の情報の

確実な伝達や、市町村の避難計画を県も一緒に進める」ことを求め、災害見舞金を増額する」ことを要求しました。

奥村県議は生活保護制度について取り上げました。
現在、タレントの母親が生活保護を受けていたことで、国會議論になりマスコミでも報道されているが、生活保護は憲法で保障されている制度であるとして、最後のセーフティネットとして適正に行われるべきだと指摘しました。



▲和田川流域での水害の現地調査をする奥村規子県議

和歌山市和田川流域の 水害について

奥村県議が「すでに周知していなかった」と追及するところ、環境生活総務課長は「県民にはこれから影響等を周知していく」と答へました。

生活保護は 最後のセーフティ ネット

奥村県議は、虐待された子どもが家庭的な環境で育つていて、里親制度を推進することを求めました。

計画停電による 影響の周知につ いて

奥村規子県議は福祉環境委員会で関西電力の計画停電について、突然行われれば人工呼吸器が必要な人など県民の生活に様々な支障・影響が考えられるとして、病院や福祉施設、県民への影響を周知する方法についてたずねました。

環境生活総務課長は「計画停電の危険性や対処については、各部局からそれぞれの部門に周知している」と答へました。

児童虐待問題



新生児 死亡率問題



奥村県議は、児童虐待問題について、相談件数の状況をたずねました。

子ども未来課長は「平成22年度640件に対し23年度は709件、虐待者は実母、実父の順に多く、被虐待児は就学前及び中学校までの児童が多くを知っていました」と答へました。



奥村県議は和歌山県の新生児死亡率が全国平均より高いことについて、妊婦検診回数の改善や周産期センターが整備されるなかでも新生児死亡がなかなか減らない状況にあるとし、対策を求めました。

ケン君・トモちゃんの 県政 どうなんだろ

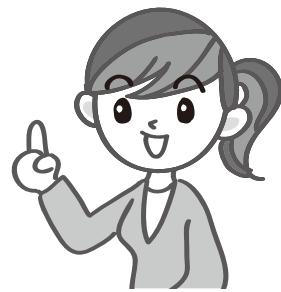
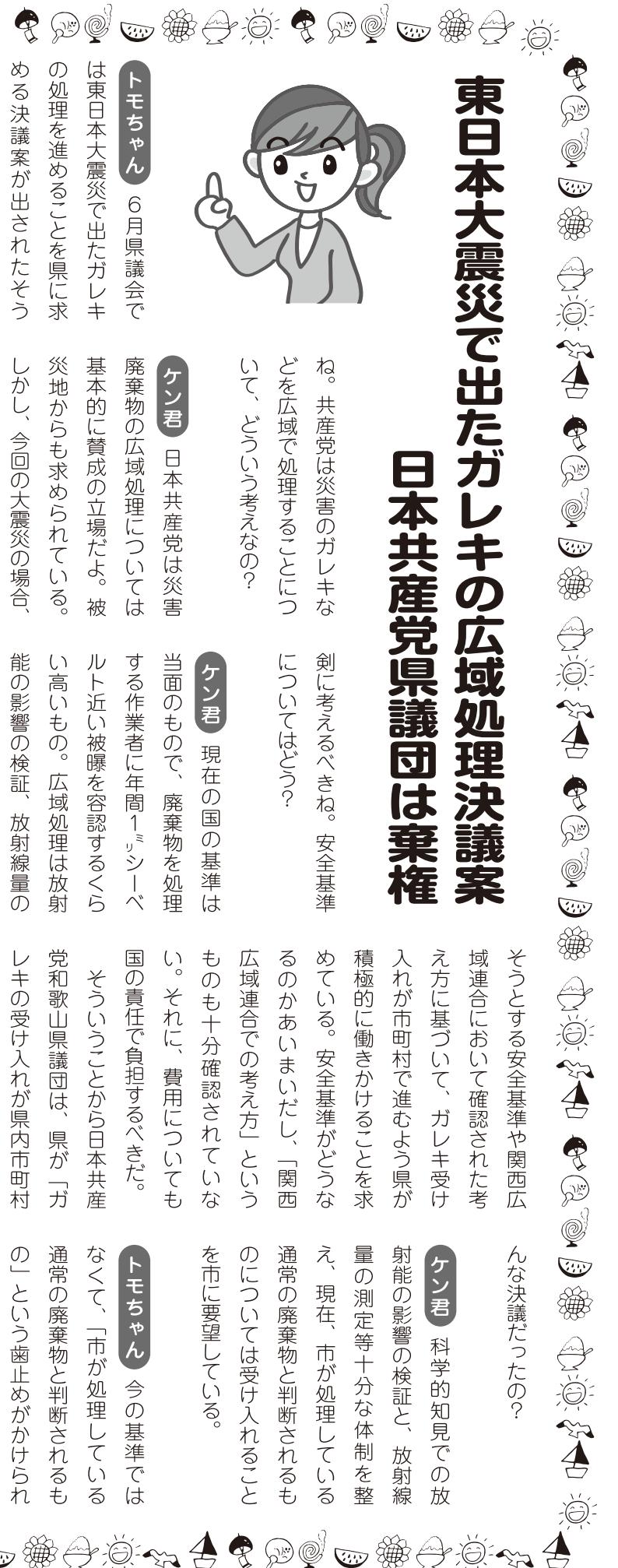


トモちゃん 国は対策を真

トモちゃん 6月県議会で出された決議案はどんな内容だったの？

トモちゃん 6月県議会で出された決議案はどんな内容だったの？

トモちゃん 和歌山市議会では2月議会で日本共産党市議団も賛成して全会一致で「東日本大震災の瓦れき受け入れに関する決議」が採択された決議案では、国が見直



ね。共産党は災害のガレキなどを広域で処理する」といついて、どうじう考えなの？

ケン君 現在の国の基準は剣に考えるべきね。安全基準についてほじり。

トモちゃん 今の基準ではには乗権したんだ。

ケン君 広域処理を進めるには、政府が基準や防護対策を抜本的に見直して住民の納得を得ることと、受け入れ自治体に対して財政面を含む全面的支援を行うことが必要だね。

日本共産党県議団は乗権 東日本大震災で出たガレキの広域処理決議案

そうとする安全基準や関西広域連合において確認された考え方に基づいて、ガレキを受け入れが市町村で進むよう県が積極的に働きかけることを求めている。安全基準がどうなるのかあいまいだし、「関西広域連合での考え方」というのも十分確認されていない。それに、費用についても

ケン君 科学的知見での放

射能の影響の検証と、放射線量の測定等十分な体制を整え、現在、市が処理しているのについては受け入れることとを市に要望している。

んな決議だったの？